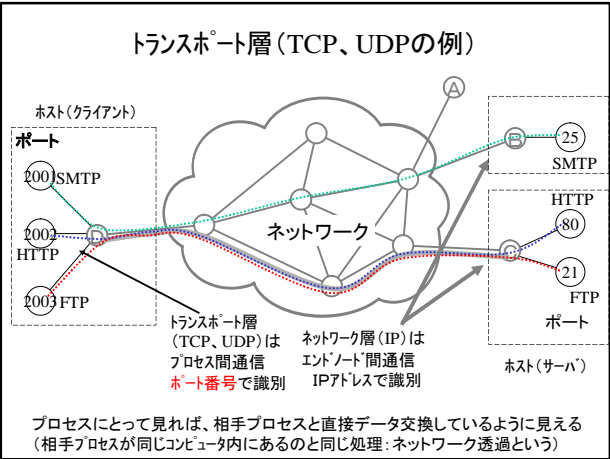
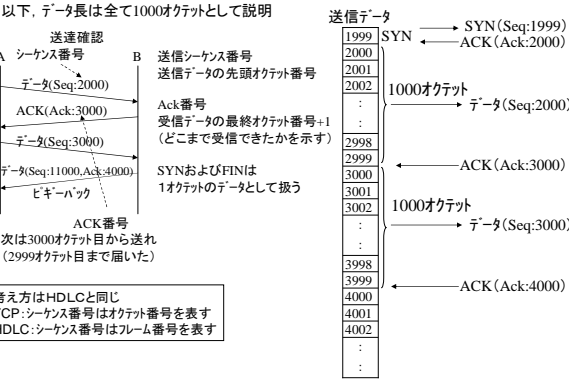


第10回 トランスポート層

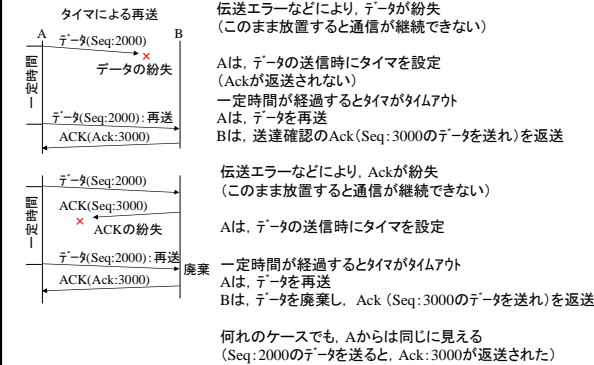
エンドプロセス間の通信
(プロセスの識別, 多重化, TCPとUDP)
授業で使用した教科書の図表
表4.3, 表13.1, 図13.1~13.8



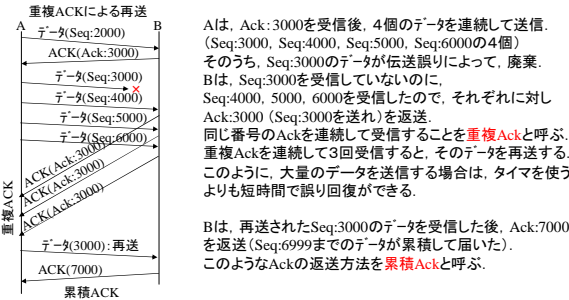
TCP (送達確認)



TCP (タイマによる誤り回復)



TCP (重複Ackによる誤り回復)



重要 TCPとUDPの比較

(演習問題 問13.2の解答)

プロトコル	TCP	UDP
通信方式	コネクション型 (通信開始時にコネクションを設定、終了時に解放)	コネクションレス型 (コネクションの設定・解放をせず、データ送信のみを行う)
ヘッダ長	20オクテット	8オクテット
誤り回復	再送による回復	なし
フロー制御	ウィンドウ制御	なし
用途	品質保証が必要な通信で使用	効率を重視した通信で使用
アプリケーションプロトコルの例	HTTP, SMTP, POPなど	DNS, RTP, TFTP